

2017年のクリスマスのお祝い

世界に喜びを！ スワーム・イーシュワラーナンダによる講話

2017年12月25日、クリスマスの日、シュリー・ムクターナンダ・アーシュラムでグルマーイ・チッドヴィラーサーナンダを迎えてシッダ・ヨーガのサツァングが行われました。サツァングは参加者たちの歌う歓喜に満ちたクリスマスキャロル、「Joy to the World (世界に喜びを) (訳注: 日本では「もろびとこぞりて」として知られる)」で始まりました。その後、シッダ・ヨーガ瞑想ティーチャーのスワーム・イーシュワラーナンダが次の話をしました。

メリークリスマス！

今日、このテーマで皆さんに話すことは私にとって大きな喜びです。…それは神についてです。

グルマーイは、クリスマスの日には神の日であると言っています。

私たちが今聞いたクリスマスキャロルは、「世界に喜びを、神来たりぬ」と、歌っています。

確かに、神が来る時、そしてあなたの前に生きている姿を現す時、それは途方もない喜びの瞬間です。

あらゆる伝統で、あらゆる国で、あらゆる宗教で、人間は、神という至高なる存在を、そしてあらゆる多様性と美しさを持つ宇宙を創り出した壮大な力を知りたいと切望しています。

神の姿の出現に伴うその喜びの中で、この世の悩みはすべて消えます。あなたは神があなたと共にいることを知っています。そして、神があなたと共にいるなら、すべては大丈夫なのだ あなたは知っています。

私は直接の体験からこれを話しています。昔、若かった頃、私は神を知りたいと強く望んでいました。私は、グルは神を示すことができると聞きました。そこで、私はグルに祈りました。深い心からの祈りです。心からの、と言うのは本心からのものだったからで、私は 100 パーセント真剣でした。私に真理を示してください、とグルに祈りました。するとグルの返事がありました。

上から大きな光が降りてきて、私の頭のとっぺんを通過して、私の心臓に入りました。次に、この光は果てしない光の柱に変わり、その本質は至高なる愛でした。私は、この光の柱は神であり、そして全宇宙の中心となる軸であり、すべての原子の中に存在していると分かりました。神の存在と愛をととても明白に体験して、私は大きな平和を感じました。

神が宇宙のあらゆる粒子に存在するならば、私は神の世界に仕えたい、と思ったことを覚えています。

グルの恩恵を通してシャクティパートを受け取る時、私たちは、神は内側にある私たちの存在のまさに核心に、私たちの最も内側の大きな自己として生きているのだという体験に目覚めます。そして神の本質は光と愛であるという体験に目覚めます。

あなたの心から純粋な愛が湧き起こっていると感じる時はいつでも、あなたは神を体験しているのだと知ってください。愛は神の本質であり、この愛から行動する時、私たちは神の存在の気づきを深めます。あなたの昼も夜も、神の愛で満たさせてください。

長年にわたって多くのシッダ・ヨーギと話す中で、心の純粋な懇願に対して神が返事をくれたことについての彼らの話を聞いて、私は驚かされてきました。一つ一つの話は、神がすべての心に住んでいて私たちの祈りを聞いていることを確認するものでした。

時には、神は私たちの存在の中に生じる切望そのものとして姿を現し、自分の元へと私たちを呼びます。

何年も前に、ロサンゼルスに住んで働いていた20代前半の若い女性がいました。彼女は順調にやっていましたが、自分のとても深いところで何かが欠けていて、その何かが無いために、自分の人生は不完全だと感じていました。そこで彼女は道を示してくださいと、熱心に神に祈り始めました。彼女はこの祈りを自分の心の中の空間で、とてもひそかに真剣にささげました。

その祈りは聞き届けられ、最高に神秘的な形で返事がありました。彼女は大勢の人が参加する大きなクリスマスパーティーに出席していました。照明は暗く、大音量の音楽がかかっていました。それにもかかわらず、彼女は部屋のずっと向こうに注意を引かれ、そこにとても生き生きとした様子で女性に話している一人の男性を見ました。理由も分からないまま、彼女は真つすぐに歩み寄ると、前置きもなく尋ねました。「何の話をしているのですか」

男性はほほ笑むと、その日彼はグルマーイ・チッドヴィラーサーナンダという名前の瞑想の師を迎えた瞑想のプログラムに行ってきたばかりで、それがとても強烈だったと友人に話していたところだと、説明しました。

彼女は男性が何を学んだのかを尋ねました。彼は、グルマールは神はすべての人の心の中に住んでおり、内側へと向かうことで神を知ることができることを教えた、と言いました。

彼女は「どうやって内側へと向かうのですか」と聞きました。すると男性は、グルマールは人々に、繰り返すためのマントラ、「オーム・ナマール・シヴァーヤ」——その意味は、「私は私の心の中に住む神に頭を垂れます」——を与えていると話しました。

彼女は心を動かされて真っすぐ家に帰ると、一番快適な椅子に座り、神を知るのを助けてくださいと、グルマールに祈りました。この女性はマントラを繰り返し始め、するとすぐにリラックスしてきました。ある瞬間、彼女の表現によると、エネルギーのそよ風に洗い流され、内側へと引き込まれたと感じました。そこで、彼女は最も特別な甘美さ——彼女自身の存在の内側にある神の甘美さ——に自分自身が目覚めたと感じました。甘美さは決してなくなることはありませんでした。

この女性は、この心の道、シッダ・ヨーガの道にとどまり続け、現在では自分の子どもたちに、神はこの全世界を彼自身の愛から創造し、その中に、すべての存在の内側に住んでいると教えています。彼女は子どもたちに、すべてに尊敬を持って生きるように教えています。これが、その女性が従うグルマールの教えであり、シッダ・ヨーガの道のゴール——私たち自身とすべての創造物の中に横たわる神聖さの気づきの中に生きること——なのです。私たちはこれを直接的に知って体験でき、とても幸運です。

神は私たちの内側に生きていて、私たちの心の祈りや切望に応えます。ですから、神の方を向き、神に話し掛け、神について瞑想し、そして彼の名をチャンティングしてください。

今日、クリスマスの日、神の日です。私たちに心の内側で神が現れるよう招いた時に彼は現れることを思い出させてください。あなたは神の光、神の愛を運んでいるのです。

世界にこの光を降り注ぎなさい！世界にこの愛を降り注ぎなさい！

世界に喜びを！

世界に喜びを！神来たりぬ！

メリークリスマス！

© 2017 SYDA Foundation®. 著作権所有。